

健康医科学実験

Experiment on Medical Science

6単位 (選択) 1年(通年), 2年(通年), 3年(通年)

中屋豊(授業責任者)・教授 / 人間栄養科学専攻, 阪上浩・准教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】 [目的]

【授業概要】 消化吸収機構の解明および下痢の発症メカニズムの解明を行う。特にサイトカイン, 細胞内カルシウム動態, クロールイオンチャネルの開閉, 栄養素の輸送機構などについて電気生理学, 分子生物学的手法を用い研究を行う。

【授業方法】 [授業方法]

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【到達目標】 [目標]

【授業計画】

1. 消化吸収機構についての理解を深め, 臨床治療に応用できるようにする。また, 病態における栄養補給法とのこれらの整理機構との関連について講義を行い, 実際の投与方法について学ぶ。(担当者: 中屋教授)
2. 肥満における脂肪細胞の肥大, 増殖機構について解説する。メタボリック症候群における病的な意義についても解説する。(担当者: 阪上准教授)

【教科書】 [教科書]

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217624>

【連絡先】

- ⇒ 中屋 (栄養学科棟 302, 088-633-7090, yutaka-nakaya@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 火曜日 11時から14時の間)
- ⇒ 阪上 (303, 088-633-7091, hsakaue@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Target) [目的]

Outline) 消化吸収機構の解明および下痢の発症メカニズムの解明を行う。特にサイトカイン、細胞内カルシウム動態、クローリオンチャネルの開閉、栄養素の輸送機構などについて電気生理学、分子生物学的手法を用い研究を行う。

Manner) [授業方法]

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) [先行科目]

Relational Lecture) [関連科目]

Goal) [目標]

Schedule)

1. 消化吸収機構についての理解を深め、臨床治療に応用できるようにする。また、病態における栄養補給法とのこれらの整理機構との関連について講義を行い、実際の投与方法について学ぶ。(担当者: 中屋教授)
2. 肥満における脂肪細胞の肥大、増殖機構について解説する。メタボリック症候群における病的な意義についても解説する。(担当者: 阪上准教授)

Textbook) [教科書]

Reference) [参考資料]

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217624>

Contact)

- ⇒ Nakaya (栄養学科棟 302, +81-88-633-7090, yutaka-nakaya@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: Tuesday from 11:00 to 14:00)
- ⇒ Sakaue (303, +81-88-633-7091, hsakaue@nutr.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL